

平成 23 年 8 月 22 日

報道各社各位

DATAHOPE×東北データ復旧

〒990-0023 山形市松波 4 丁目 2-11
tel. 023-616-5666 fax. 023-631-4288
有限会社 コミュニティアイ
代表取締役社長 成田賢司

データ保全の次世代システムのご提案
～小規模オフィスも安心して導入できるサーバ～
「みまもりサーバ」サービス開始

個人や小規模オフィスにも手頃な費用で IT 環境に安心を
大切なデータを確実に守るため みまもるサーバシステムとは・・・
データ救出現場から提案します

●はじめに

パソコンやサーバ故障時にそのハードディスクからお客さまの大切なデータを復旧する業務をおこなっている東北データ復旧が、このたび県内初の個人や小規模オフィス向けのデータ保全サーバ「みまもりサーバ」のサービスを開始いたしますのでご報告申し上げます。

●緊急指令！ 想定外のデータ消失を防げ！

データ復旧という仕事柄、今年 3 月の東日本大震災で水没したパソコンや、地震による落下、停電によるクラッシュ・・・と、震災起因の数多くの故障パソコンやサーバが持ち込まれ、データ復旧のお手伝いをさせていただいておりますが、その中でだんだんと心にもやもやとするものが沸きだしはじめたのです。

「データの復旧をして喜んでもらい満足していただく反面、この大震災で 躯体ごと流れてしまって復旧できないデータも数多くあることだろう。事後の対応だけではデータ救出限界があるな・・・」

「最高のバックアップシステムを組んだ高価なサーバも津波の前にはナント無力であったことか・・・」

震災前まで、データは外付けハードディスク等にバックアップ体制を何重にも整えれば安全です、と当然のように伝えていました。しかし、津波の前にその安全はもろくも崩れさり「データが一箇所にしかない危険だ」ということに遅ればせながら実感し対応方法を真剣に考えはじめました。日々のデータバックアップ～想定外の災害などまで、データを守る 完璧なデータの保全方法とは、どうしたらいいのだろうか？

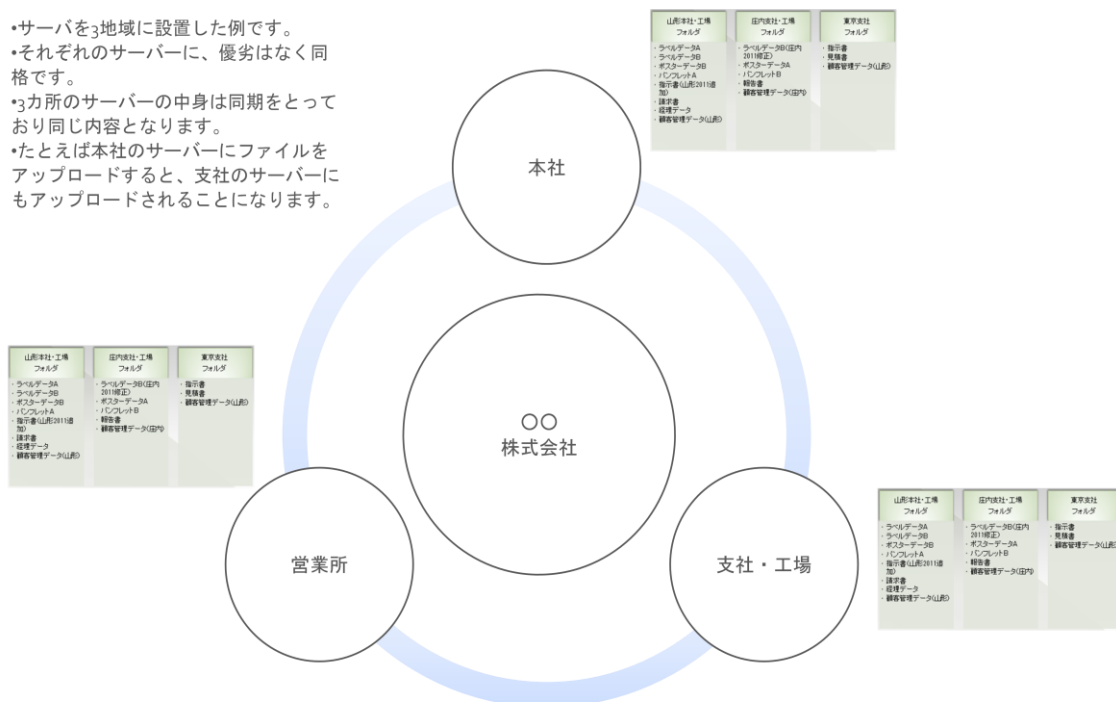
●大切なデータを確実に守るためにはどうしたらよいか？

→データを複数地域に分散保管する！

先にも述べましたが大震災によるデータ消失事例をお聞きするにつけ、一地域だけにデータを置いておくことの危うさに気づきました。津波、地震、火事などでは、データは一箇所にあるだけでは、いくらバックアップを堅牢にしている、バックアップもろとも消失する可能性が高くあります。

そこで次代のデータ保管場所は、複数地域に設置するということになりました。たとえば、本社データを、地域の違う支店のサーバにもバックアップするシステムにすれば、万が一、本社データが消失する事態（過失もしくは故意の削除、故障、災害、盗難など）になっても、地域の離れた支店のサーバにデータが残ることとなり大切なデータは確実に守ることができます。これをデータの複数地域分散保管システム（パーソナルクラウドシステム）といいます。ちょっとわかりにくいので、このシステムを構築するサーバ同士が相互にデータを見守る「みまもりサーバ」と称し、アピールしようということになりました。これが大切なデータを確実に守るための次世代のデータ保管方法です。

- サーバを3地域に設置した例です。
- それぞれのサーバに、優劣はなく同格です。
- 3カ所のサーバの中身は同期をとっており同じ内容となります。
- たとえば本社のサーバにファイルをアップロードすると、支店のサーバにもアップロードされることになります。



図解：「みまもりサーバ」はデータを複数地域に分散保管する！

みまもりサーバは、①サーバ同士が相互間のデータを見守る！②初期費用0円でレンタル方式だから常に見守る！（＝売り切りじゃない）③データ復旧の技術で見守る！等々データ保全のためみまもりサーバ、という意図が含まれています。

その他、サーバに不具合などあったときは、担当者にメールで異常を送信する機能も搭載しています。他地域に営業所や支社がない場合は、弊社内にデータをお預かりすることも想定しています。ただしデータを社外に置くことへの不安感や社内コンプライアンス上の縛りもあるかもしれません。その際もご相談しながら、データ復旧で培ったノウハウをもって、お客さま毎、最善のデータ保全方法を提案していきたいと考えています。

●個人や小規模オフィスでも気軽に導入できるようにするには ～初期導入費用0円で～

サーバはいいのはわかるけど問題は・・・価格だよ。そうですね、サーバは初期導入費用が高額なため、大企業しかサーバが普及していません。個人や小規模オフィスには導入ハードルが高かった、、、そこで、この「みまもりサーバ」はサーバ本体をレンタルするということで初期導入のハードルを下げることになりました。いいものでも高額では普及しないですから。（普及しない＝データの消失が未然に防げない！）

また、IT環境の流行は流れが速いですから最初は小規模にはじめて、規模や業態、データ量の経年増減などがあつたら、自在にサーバを対応させることができるように考えています。レンタル方式ですから、減価償却（サーバの法定年数は5年）などの煩わしさもありません。なにより、データ復旧屋さんがオススメする「こうすれば安心」というシステムです。

初期導入費用0円+レンタル方式なので、万が一サーバが会社に合わないということであれば、途中で返却もできるので、多くの個人や小規模オフィスに安心して導入していただけると考えています。

●まとめ

これからはデータの復旧だけでなく、予防策＝データ保全にも力を入れていくんだ！

弊社はいままでデータの復旧という方面に力を入れてきましたが、その中で約10台に1台は重い故障でデータ復旧に至らない場合にも直面しています。このたびの大震災によるデータ消失などもそうでした。データ復旧業務の限界を肌で感じた弊社は・・・これからはデータの復旧だけでなく、予防策＝データ保全にも力を入れていきたいという思いを強くしました。そして、データ保全システムの開発が一段落した時、次の重要検討事項が個人や小規模オフィスに受け入れられるように、「サーバとは高いもの」という既成概念をまず取り払い、今回の大震災でデータを消失した多くの個人や小規模オフィスに受け入れられるような価格設定と技術力で、このシステム＝「みまもりサーバ」が多く普及しデータが安全に守られる社会が来ることを望み、目指しています。

参考：サービスの費用について

「みまもりサーバ」は、低コストで導入しやすいように
初期導入費用0円、月額9,640円、12,800円、25,600円で利用可能なモデルです。

- ◆サーバ初導入パック [エッセンシャル] 月額費用 9,640円
(個人、SOHO、小規模オフィス向け、ユーザー数10名以下)
ファイル共有、ウィルスチェック、ログ管理、バックアップ機能、保守サービス
・PU: Celeron 相当 ・メモリ: 2GB ・HDD: 1TB
- ◆小規模オフィス向けサーバ [ファンデーション] 月額費用 12,800円
(小規模オフィス向け、ユーザー数15名以下)
ファイル共有、ウィルスチェック、ログ管理、バックアップ機能、保守サービス
・CPU: Pentium Dual-Core ・メモリ: 4GB ・HDD: 2TB
- ◆15名以上のオフィス向けサーバ [スタンダード] 月額費用 25,600円
(15名以上の中規模オフィス向け)
ファイル共有、ウィルスチェック、ログ管理、バックアップ機能、保守サービス
・CPU: Xeon ・メモリ: 8GB ・HDD: 4TB



HP ProLiant MicroServer



HP ProLiant ML110 G6

このプレスリリースに関するお問い合わせは

東北データ復旧（県内向け名称） <http://www.datafukkyu.jp/>

データホープ（全国展開向け名称） <http://www.datahope.jp/>

運営会社：有限会社 コミュニティアイ

〒990-0023 山形市松波4丁目2-11

tel. 023-616-5666 fax. 023-631-4288 （平日 9:00～17:00 担当：成田）

E-mail：support@community-i.com

このプレスリリースに関する説明は、下記をご参考ください。

次世代セキュリティ 「みまもりサーバ」

url：<http://www.datahope.jp/mimamori/>